リンク付き証拠説明書

同じフォルダにリンク付き証拠説明書と書証ファイルを入れ、クリック ⇒ 全ての証拠ファイルに瞬時にリンクが貼られます!



①「リンク付き証拠説明書」ファイルを用いて証拠説明書を作成

証拠リンクをクリックし、リンクが貼られているかを確認)

*証拠説明書のファイル名は「日付+作成者+証拠説明書+事件番号」

(例: 060801原告証拠説明書04-00555)

②チームズの投稿欄に証拠説明書と書証のファイルを添付してアップロード ※書記官がチームズの「ファイル」内に「甲号証」等のフォルダ■を作成して格納します

* 書証を追加する都度、従前の証拠説明書に追加記載+ファイル名変更(上記①参照)

③閲覧するときは、「甲号証」等のフォルダごとダウンロードして閲覧

- ダウンロードしたzipファイルを展開
- ② リンクを貼り直す(「証拠番号を編集」をクリック⇒「証拠リンク」をクリック)

リンク付き証拠説明書の使い方

甲	標目 (原本・写しの別)		
1	交通事故証明書	写し	
2	ドライブレコー ダーの映像(被告 車両)	写し	
3	事故現場の写真	写し	
4	実況見分調書(原 告立会)	写し	

① 左上の色付きセルに「甲」「乙A」等を入力

 2 その下のセルに、証拠番号を入力 * 証拠番号とファイル名は完全一致 甲1と甲1 乙A1と乙A1 など
全角/半角に注意!

③「証拠リンク」ボタンをクリック ⇒証拠番号が青字になり下線が引かれる

 ④ 証拠説明書と同じフォルダの同じ名前の 書証ファイルにリンクが貼られる
⇒リンク先の書証が開くか確認する

Н	I.		J	
診療期間			拡張子	
始期	終期		入不要)	
			mpd	
			.mp4	

* 証拠を追加するとき/リンクを貼り直すとき
・「証拠番号を編集」ボタンをクリック
⇒リンクが外れる。その後2~④の作業を行う。

* PDF以外のファイル形式
⇒J列(右端の列)に拡張子を入力